



今週から通常授業へ進んでいきます。 あせらずに「**一步一步**」を大切に！

本日から時間差登校での全学年5時間授業を19日までの2週間実施していきます。先週の学校だより第6号で書かせていただきました「北浦小学校の力」を発揮し、一步一步通常の学校生活に近づけていければと考えています。

先週の分散登校時の児童の様子を見た印象としては、「学校生活に慣れ始めの状態」であると感じました。4日間の分散登校が学校生活へのリズムや体力が備わっていく準備期間となり、今週から通常授業を楽しめるようになっていってくれることを願っています。

これからの児童への対応として、学校としても、家庭としても配慮していかなければならないことがあると考えています。それは次の2つです。

- ① 児童がこれまでのように、できないことにあせらないこと
- ② 児童のストレスを感じたら、学校・家庭が協力して対応すること

約2か月以上にわたる臨時休校は児童ばかりでなく、家族、教職員にとっても、不安が募る日々でした。児童は「これまでのように授業をしたり、友達と遊びたい」と思っています。それ以上に家族や教職員が「一日も早くこれまで通りになりたい、なってもらいたい」という思いが焦りにならないことです。

児童が、これまでのようにできないで焦っていたり、落ち込んでいたら、一緒に一步一步進んでいけるような支援を家庭と学校が同じ歩調で行っていきましょう。心配なことがあったら、学校へ連絡をお願いいたします。一緒に考え、よりよい方法を探していきましょう。

そして、いつの間にか、児童一人一人がこれまで通り笑顔で学校生活を送っているようになることが、今の状況下におかれた学校・家庭・地域の責任だと考えます。私が考える『おらが学校』は、そんな学校です。北浦小学校は、児童・御家庭の皆さん・地域の皆さん・教職員の『みんなの学校』です。



本校のニューフェイス紹介

教 頭 ○ ○ ○ 先生



○先生は、神栖市教育委員会から教頭先生として北浦小学校へ転入されました。人とかかわることが好きで、音楽やボランティア活動等を通して、子供たち共に成長できるような教員になれたらと考え、これまで勤務してきたそうです。

北浦小学校の印象は、環境の素晴らしさに驚いたそうです。「学校全体、校舎、校庭の遊具、ICT環境などなど」。(我々も、他市や他校よりもきれいで、安全な学校環境の中で児童も先生方も生活できることを忘れてはならないですね。)
「北浦小学校の先生方は、いつも子供たちのことを考え、より良い方法を考えたり、アイデアを出し合ったり、温かい言葉のキャッチボールをしてくれる素晴らしいスタッフですね。」と話してくださいました。

子供たちとは、まだゆっくり接する時間がないですが、「休み時間は外で元気に遊ぶ姿や勉強などに一生懸命に取り組む姿が印象的です。」と話してくださいました。今後は、持ち前の明るさと行動力で、子供たちと早く仲良くなって、本校を支えてくれる存在になってくれることと思います。児童のみなさんも○教頭先生に声を掛けてみてください。きっと、たくさんの笑顔と元気をもらえますよ。

※ 学校からのお願い・お知らせにつきましては、メール及び本校ホームページで御確認ください。